

舗装マネジメントシステム

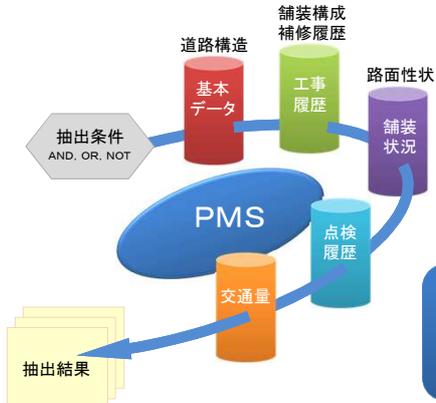
舗装マネジメントシステム (PMS) Pavement Management System

舗装に関するデータを一元的に管理し、舗装補修計画の立案を支援

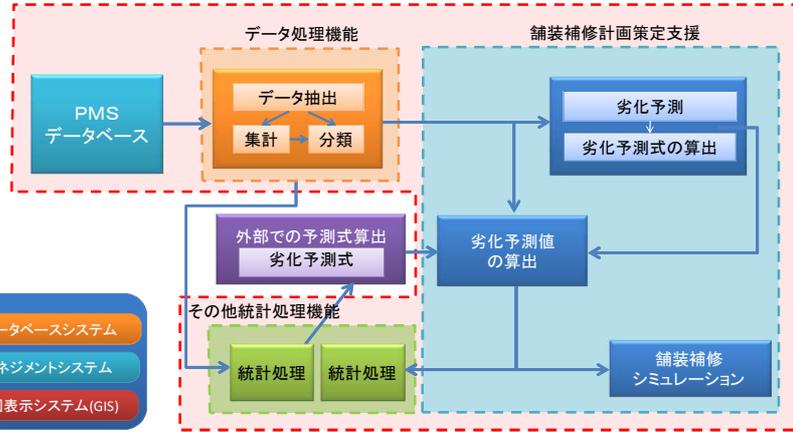
- ・分散化された舗装関係データの一元管理、データベース化
- ・各種試験データ(路面性状調査、FWD等)を蓄積し補修時期の予測、舗装の評価
- ・予測結果を用いた補修のシュミレーション

ポイント

- オープンソースソフトウェアを活用したシステム
- ・開発、保守コストを低減
- ・システムの権利を保有



舗装データの一元管理



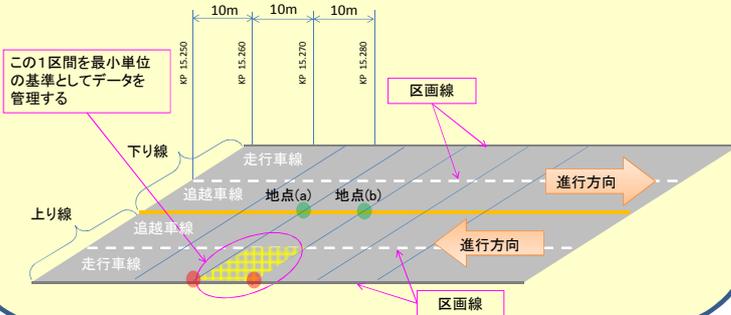
PMS構成

PMS特徴

データベースシステム

■車線を10mに分割した区画に各種情報を登録

- ・舗装基本データ(地盤条件、舗装構成、工事履歴等)
- ・路面性状データ(路面性状データ、FWD、コア等)
- ・補修履歴データ(舗装修繕工事履歴)
- ・点検結果データ(ポットホール、応急処置履歴等)



マネジメントシステム

■抽出・集計機能

自在な絞り込みによる抽出と分類集計



■劣化予測機能

各区画毎に過去に測定した路面性状データから予測する機能を実装



■シュミレーション機能

劣化予測結果を用いて、投資額と保全率の関係をシュミレーション



GISシステム

■大縮尺の地図情報を活用した精密な舗装情報管理

- ・道路構造物の施設基本情報を活用し舗装劣化状況について道路構造物との関連性を可視化
- ・10m単位の基本区画を表現(100m単位への切り替え可能)

